

けいぞく ちから
「継続は力なり」

校長 岡部 寿子

風薫る五月、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。常々本校の教育に深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

5月2日に授業参観、その後PTA総会、連休後には1、2年生は家庭訪問、26日は土曜参観を予定しております。ご家庭が学校にご相談いただける関係作りのステップになれば、と考えております。ご多用の中、どうぞよろしく申し上げます。参観等でお子さまの授業中の姿をご覧いただき、ご家庭でのお話につなげていただきたいと思います。

今年度も本校では生徒の学力向上のためにさまざまな取り組みを行います。その一つに朝読書活動があります。8時25分過ぎには、とても静かな時間が流れます。1日の学校生活が穏やかで温かい雰囲気になるようにつながっています。この取り組みは長年にわたって行っています。この朝読書には4つの原則があります。

1. みんなで行う
2. 毎朝行う
3. 好きな本を読む
4. ただ読むだけ

最も大事なのは毎日継続することです。まさに「継続は力なり」。読書活動は、学力の基盤となる言語力や読解力を高めるばかりではなく、言葉を獲得し、感性を磨きます。思考力、表現力を高め、豊かな創造力を発揮して、より深く生きる力を身につけていく上で読書活動が果たす役割はたいへん大きいと考えられております。五中校区には残念ながら図書館がありません。学校図書館の蔵書を充実させ、子どもたちが「本が好き。読書は楽しい。」と感じるような読書活動を推進していきたいと考えております。次に本市では生徒の英語でのコミュニケーション能力を育むことを目的に、外国人英語指導助手（ALT）を中学校区に1名、今年度からは4月から通年で小中学校に派遣しています。昨年度からは小学校で「DREAM」を活用して、小学1年生から6年生までの全ての児童が英語の音声に慣れ親しんでいます。私は一昨年度、昨年度に校区両小学校の「English day」を参観しました。確実に児童の英語に対する関心の高さは変化していることを実感しました。今年度本校英語科教員も各小学校を訪問し小学校の先生、ALTと一緒に小学校の外国語活動を行います。新しい取り組みです。生徒の学力向上のため、ともに学び、ともに成長する一年でありたいと考えています。今後も、保護者の皆さま、地域の皆さまの一層のご理解とご支援をいただきますようお願いいたします。